

日本フェミニスト経済学会誌『経済社会とジェンダー』投稿規程

(2024年1月版)

1. 投稿原稿の筆頭執筆者は、本学会の会員でなければならない。
2. 投稿論文はジェンダーの視点に基づく、理論的あるいは実証的アプローチによる研究でなければならない。なお、本学会の設立趣意に則り、経済学に限らず、多様な研究分野における成果から学び、専門領域を超えて学際的に、課題の究明に取り組んだ研究成果を歓迎する。
3. 使用言語は日本語とする。ただし、論文名は日本語と英語を併記する。
4. 投稿原稿の採否は、査読を経て編集委員会が決定する。
5. 投稿の締切は毎年10月31日とする。
6. 投稿原稿は未発表のものに限る。
7. 投稿原稿の形式
 - 1) 投稿原稿の冒頭に、①「論文」・「研究ノート」の別、②タイトル（日本語・英語）、③執筆者名、④執筆者の所属、⑤執筆者連絡先(住所、メールアドレス、電話番号。執筆者が複数の場合は筆頭執筆者の連絡先)、⑥キーワードを明記すること。これに続いて、要旨、本文、脚注、参考文献リストの順になるよう原稿を整えること。
 - 2) 書式は、A4横書き、1頁40字、30行とする。上下左右の余白を2.5センチに設定する。フォントは、和文はMS明朝、欧文はTimes New Romanとする。フォントサイズはタイトル12ポイント、本文（章立てを含む）10.5ポイントとする。図、表、注の文字は8ポイントを標準とする。
 - 3) 字数は、本文と図、表、注をあわせて24,000字以内とする（参考文献リスト、要旨、キーワードは含まない）。
 - 4) 図、表は本文中に入れ込んだ上で、別途Excelでデータを提出すること。図、表はその大きさに関わらず1つにつき1,000字と換算する。なお図や表についてはそれぞれにタイトルやデータの出所を明記すること。執筆者が作成あるいは加工した図表である場合は、その点も明記すること。
 - 5) 文献を参照する際には、適切な箇所に（著者姓 出版年）のかたちで割注をつける。

例）（酒井・樋口 2005）

引用箇所がある場合は（著者名 出版年: 引用ページ数）のかたちで表記する。

例）（Kabeer 1991: 5-6）

翻訳文献の場合は（原著者名 原著の出版年=翻訳版の出版年）のかたちで記載する。

例）（Himmelweit 1995=1996）
 - 6) 注は、文末脚注とする。
 - 7) キーワードは、3つ以上、6つ以内とする。
 - 8) 要旨は、英文200語程度、事前にネイティブチェックを受けたものとする。
8. 章立ての形式は、以下のとおりとする。
 - 1.
 2.
 - (1)
 - (2)
 - 3.

9. 参考文献リスト

- 1) 参考文献リストは、著者の姓のアルファベット順とする。
 - 2) 雑誌論文の表記は以下のとおりとする。
 - a) 和文論文
筆頭執筆者の氏名・共著者の氏名（出版年）「論文名」『雑誌名』巻（号）：論文の最初のページ - 最後のページ。
例）酒井正・樋口美雄（2005）「フリーターのその後——就業・所得・結婚・出産」『日本労働研究雑誌』47（1）：29-41.
 - b) 欧文論文
ファーストオーサーのファミリーネーム, ファーストネーム, and 共著者のファーストネーム ファミリーネーム（出版年）“論文名”, 雑誌名, 巻(号), 最初のページ-最後のページ
例）Kim, Jongsoog, and Lydia Zepeda (2004) “When the Work is Never Done: Time Allocation in US Family Farm Households”, *Feminist Economics*, 10(1), 115-139.
 - 3) 単行本の表記は下記のとおりとする。
 - a) 和文単行本
筆頭執筆者の氏名・共著者の氏名（出版年）『書名』出版社名。
例）橋木俊詔・高畑雄嗣（2012）『働くための社会制度』東京大学出版会.
 - b) 欧文単行本
筆頭執筆者のファミリーネーム, ファーストネーム, and 共著者のファーストネーム ファミリーネーム（出版年）書名. 出版都市名: 出版社名 .
例）Narain, Sunita, and Chandra Bhushan (2015) *Capitan America: Us Climate Goals: A Reckoning*. New Delhi: Centre for Science and Environment.
 - 4) ウェブ資料の表記は下記のとおりとする。
著者名 “ページ名” 出版年月日, URL (取得年月日)
厚生労働省 “平成 30 年版 働く女性の実情” 2019 年 6 月 24 日公表, 厚生労働省ウェブサイト.
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/josei-jitsujo/18.html> (2021 年 4 月 18 日取得)
10. 投稿原稿の提出ファイルは Microsoft Word ファイル(doc, docx) もしくはリッチテキストファイル(rtf)とする。図、表については、Excel 形式のファイルを別添する (Excel で提出しにくい事情がある場合は別途、その旨を連絡する)。
 11. 投稿原稿の提出は、日本フェミニスト経済学会ウェブサイトの『経済社会とジェンダー』投稿フォームから行なうこととする。
 12. 掲載された原稿の著作権は日本フェミニスト経済学会編集委員会に帰属する。